



これまでの「輝け！おばねっ子」は上のQRコードからご覧いただけます

～尾花沢の未来をひらくいのち輝く人間の育成～

※毎週月曜日発行予定です

尾花沢市若手教員担任力育成研修会を実施しました

先月、市内の小中学校に勤務する、採用1年目から4年目の若手教員を対象に「尾花沢市若手教員担任力育成研修会」を実施しました。

日々の授業につながる担任力を身に付ける場であるとともに、若手教員同士が学校の枠を超えて協働性を発揮しながら切磋琢磨する場と考えています。

今年度の研修会のテーマは「あたたかい集団づくり」です。「輝け！おばねっ子」第17号（令和6年7月16日発行）でお伝えしましたが、今年度、尾花沢市教育委員会では、特別活動を要とした「絆づくり」「居場所づくり」を推進しています。研修会では、特別活動の中の「学級活動」にスポットを当てました。



みなさんは、「学級活動」と聞き、どんなことを思い浮かべますか。特別活動の目標を達成するために、学級活動では次の①～③の取組みを行うことになっています。

- ① 学級や学校での自分たちの生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践する
- ② 学級での話し合いを生かして自分の課題の解決や将来の生き方を考え、一人一人が意思決定して実践する
- ③ 全ての学年（小学校1年生から中学校3年生まで）が、それぞれの発達段階に応じて①と②に自主的、実践的に取り組む

研修会では、「学級活動」を通して子供たちにどんな力を育むのか、学習や生活の基盤となる集団づくり、楽しくあたたかい集団づくりを目指し、「学級活動」の時間をどのように実践するのかを考えました。以下は、研修後の参加した先生方の声です。

- 「理由を述べて自分の意見を伝えること」「相手の意見を最後まで聞くこと」を大事にして、相手を尊重することの大切さを子供たちに伝えていきたいです。
- 議題や合意形成などでつい口を出したくなるのですが、教師の出と待ち（教師が出るべきところと子供たちに任せて見守るところ）を考えて実践したいと思います。子供たちに任せられるように事前準備をしっかりしたいです。
- 同じ教室で学び合い活動し合う仲間とどう関わっていくのか、教師の一方的な思いだけでなく、児童がもつ思いも共有していくべきだと学びました。全員で考えていけるようにしたいです。
- 目的を全体で共有することをこれまで以上に大切にしていきたいと思いました。全員で目指すところを統一し、そこへ向けての個々の考えや思いを尊重しながらあたたかいクラスづくりへつなげていきたいと思います。

【担当】尾花沢市教育委員会こども教育課
指導主査 渡 會 美 和
TEL 23-3330